

2-4-1 新産業の創出

デジタル社会推進局

めざす姿

革新的なデジタル技術やサービスの社会実装が進み、社会課題や地域課題の解決が図られている。

現状と課題

- デジタル技術は急速に進展しており、さまざまな分野でデジタル技術の活用が進んでいくことが想定される。また、生産年齢人口の減少や、新型コロナウイルス感染症の拡大などにより、人びとの働き方も変化している。このような社会の変化に伴う課題に対して、革新的なデジタル技術やサービスを活用した先進的な取組を行うスタートアップ(創業・第二創業)を支援することによって、多様な働く場の創出や地域活性化につなげていく必要がある。

取組概要

- スタートアップの創出や育成をめざした、ネットワーク構築への支援
- 事業者による革新的な技術やサービスを活用した社会実装の支援
- 先端技術に関する情報収集や活用に向けた取組の支援

具体的な取組

- 起業をめざす方を対象に必要なノウハウの指導や事業計画の磨き上げ、ネットワークづくり等を支援
- 先進的な技術を持つ県内外のスタートアップ等と連携し、新たなビジネスモデルを創出
- デジタル技術の活用による地域課題・社会課題の解決に取り組もうとする県内事業者等への支援



事業計画の磨き上げ(短期集中プログラム) ネットワークづくり(クリエイティブラボ)

取組内容/目標項目

DXや革新的な技術・サービスを活用した先進的な取組を行う事業者等への支援

現状値(2022年)

26件

目標値(2026年)又は実施スケジュール

91件

※DXや革新的な技術・サービスを活用した取組をめざす事業者等に対して、情報提供やマッチング、事業計画への助言等の支援を行った件数